

# 小児歯科矯正を始める前に知っておきたい

## 小児の睡眠時呼吸障害と上気道生理学

日時 **10月4日（日） 14:00～17:00**

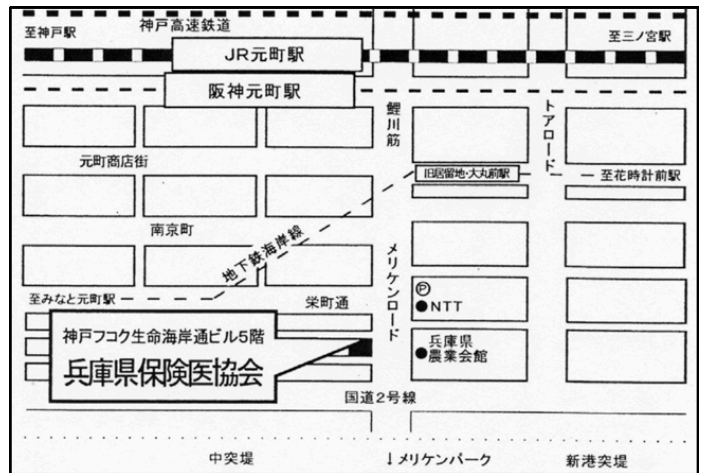
講師 **千葉大学 大学院医学研究院  
麻酔科学 名誉教授**

**磯野 史朗 先生**

会場 **兵庫県保険医協会会議室**  
 ・神戸フコク生命海岸通ビル5階  
 ・JR・阪神「元町」駅東口から南へ徒歩7分

小児の睡眠時呼吸障害（Sleep Disordered Breathing: SDB）は、その頻度（約2%）や臨床症状（落ち着きの無さ、夜尿症）、性差（男女差は無い）、呼吸異常のパターン（閉塞性低呼吸主体、覚醒を伴わない呼吸再開）など成人のSDBとは多くの点で異なる。放置をすると精神神経学的発達障害（集中力の欠如、学習能力低下、ADHD様行動異常など）や呼吸循環関連合併症を併発することとなる。アデノイド増殖や口蓋扁桃肥大が原因でありアデノイド切除や口蓋扁桃摘出により治癒すると考えられてきたが、特に肥満や小顎を伴う場合には改善はするもののSDBが残存する。治療戦略は、成長発達に伴う体格や顎顔面の成長とともに、咽頭気道維持に関与するオトガイ舌筋などの神経性調節機能の変化も考慮する必要がある。特に、明らかな上顎あるいは下顎の劣成長を認める小児では、小児期にはSDBが軽症であっても、成人になってから神経性調節機能が低下すればSDBの重症化あるいは再発も考えられる。小児SDBに対する歯科矯正術の有用性も報告されている。

本講演では、歯科矯正術実施に当たって知っておいてほしい小児SDBの病態生理と上気道生理学の基礎的知識を概説し、発達・成長を考慮した疾患管理や予防の重要性を議論する。  
 （磯野 記）



⇒協会未入会の先生はこの機会にご入会の上ご参加ください（入会金なし:月会費：歯科開業医5,000円、同勤務医3,000円）

【Zoom視聴の申し込み】  
 下記のURLまたは二次元コードからお申し込みください。案内メールが送付されます。  
<https://x.gd/TXR4f>



＊お問い合わせは  
**TEL：078-393-1809**  
**E-MAIL：ysng@doc-net.or.jp**

10月4日歯科定例研究会 参加申込書（返信FAX：078-393-1802）

地区〔 市区町 〕 医院名〔 〕  
 TEL〔 〕 FAX〔 〕  
 氏名〔 〕 職種〔 〕